

呉を訪ねて… 松下幹生

親父来てみた 呉の街まで
若い頃 海軍に居て
この港から 出撃(でた)と言う
昔の親父に 会いに来た
山に囲まれ 狭いまち
明日の命も 知れぬまま
軍の命令 従って
大海原に 漕ぎ出せば
敵の飛行機 群がり来ては
もうこれまでと 覚悟を決める

家族の命 家族の未来
守るため 使命を受けて
誇りに想い 戦った
親父の願った 今の世を
平和の今を どう思う
あおり運転 セクハラと……
ゆとりの日本(いま)を どう思う…
幾多の兵の 犠牲出し
守った日本の 経済成長
俺たちだけで 成したと威張る！

その時々で 頑張って
時代の苦勞 乗り越えて
守った日本 今を築いて
明日に繋げて 昔も今も